提供日 2024/05/08

タイトル 浙江省径山寺住職来静に伴う副知事表敬

担 当 知事直轄組織地域外交局地域外交課

連 絡 先 海外交流班 TEL 054-221-2572



~中国浙江省から、径山寺の住職一行が副知事を 表敬訪問します!~

(要 旨)

静岡茶の祖とされる聖一国師と縁が深い中国・浙江省の名刹、「径山興聖萬壽禅寺」 (きんざんこうせいまんじゅぜんじ。以下径山寺(きんざんじ))の戒興(かいこう)住職 一行が来静し、聖一国師顕彰会と交流を深めるとともに、5月13日(月)に増井副知事 を表敬訪問します。

(概 要)

日 時	令和6年5月13日(月)午前9時30分から10時00分
場所	県庁東館 5 階特別会議室
来 訪 者	団長 戒興 径山寺住職 団員 杭州市径山寺、霊隠寺、法喜寺などの僧侶 19名 通訳 1名 計 21名
県側出席者	増井副知事、松村地域外交担当部長 ほか
進行	9:30 開会、副知事挨拶 9:35 戒興住職(団長)挨拶 9:40 懇談 9:50 記念品贈呈、記念撮影 10:00 閉会

(参 考)

- ※径山寺は、杭州市余杭区にある臨済宗の禅寺、南宋の五山の一つ。聖一国師が径山寺で修行し、径山の茶樹の種と径山茶宴の文化を日本に持ち帰ったことが日本の茶道の発展につながったとされる。径山茶宴は、2022年11月にユネスコ無形文化遺産に登録された。
- ※静岡県内では副知事表敬のほか、聖一国師生家の訪問や、献茶式の実施を予定している。
- ※今年は、聖一国師の師匠である無準(むじゅん)師範の775周年大遠忌(だいおんき) 法要の年に当たり、戒興住職一行が静岡のほか、韓国、博多、京都、東京を訪問。